

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第42号 平成22年12月 5日

ヤング世代のバットが大爆発!!!

チーム一丸で2連覇達成!

	1	2	3	4	5	6	7	R
F	0	0	0	0	2	0	4	2
G	0	1	0	1	0	4		6



12/4(土)富岡西公園野球場に向き、2010KSC決勝戦を行った。前日の悪天候によるグラウンド不良が気になったが、回復が思った以上に早く、外野が若干スリッキーな事を除けば、万全のグラウンドコンディションであった。そんな状況の中、我がチームは2年連続決勝のマウンドを連脇に託した。最近ビリッとした投球が出来ずに、自信が一番潰れているので、相当な気合いが入っているはず、そんな投球をメンバーは見守った。さー、プレイボール。先頭打者には、2球目を一二塁間を破られるも、今日ライトに入った荒木が、一塁送球でライトゴロを試みた。しかし、送球不良で、危うく双方のメンバーに怪我発生となる所だった。如何にキャッチボールが重要かを再認識して頂きたい。その穂、後続3人を2連続三振を含めびしゃりと抑え、抜群の立ち上がりであった。ゲームが動いたのは、2回の我がチーム攻撃、最近絶好調のこーすけが、右線2ベースを放つ、次打者はエラーにより出塁、場面は無死1・2塁、ここで登場は今日入部の祐太郎、2球目を振りぬき、レフトフェンス直撃の2ベースで、先制を挙げた。しかし、後続が倒れ、大量得点の場面で、1点止まりであった。4回は2連続三振を奪うなど、連脇はここまで、1四球・1安打・5奪三振、と素晴らしい内容、今日の投球を振り返ると、3安打・7と四球・6奪三振なので、いかに前半の調子が良かったが伺える。その裏の攻撃、この回の先頭もこーすけ、一二塁間を抜き出塁、その後2盗、後続の凡打の時に3塁に進塁、場面は1死3塁、ここでバッターは先程タイムリーを放った祐太郎、初球をあっさり三遊間を抜き、今日2打点目の活躍、しかし、後は走塁の不味さから大量得点に繋がれず、このあたりからリードをしているが、何か嫌な予感がした。その嫌な予感の中、ここまでの投球数は61球、徐々に疲れが見え始めた津脇は、2者を連続四球で出塁させた。無死1・2塁の状況で、遊ゴロで打ち取ったかと思った矢先、セカンドが捕球出来ず、この間に2塁から生還され、劣せず1点を献上した。次打者をショートゴロに打ち取り、ホームで1死、しかし、まだピンチは続く。1死1・3塁、1塁ランナーが2盗を試み、捕手の送球をショートがカットし、ホームに三塁ランナーを刺そうとしたが、これが何と大暴投、映像にもはっきりと捕手の「わーお」の聲が入る程で、劣せず、この2回2点を献上し、同点にされてしまった。しかし、是が非でも勝利を手中に収める為に、6回の攻撃時にエンジンを組み、今一度輝を締めなおし、打者9人で4点を挙げ、今日のゲームをほぼ手中に収めた。最終回の相手攻撃、後3人を切れば、2年連続優勝という快挙、先頭を四球で歩かせたが、次打者をショートゴロで1死、続く打者もショートゴロで二死、後1アウトというところで、打者が打った打球は、ショートかなり後方のフライ、これを懸命に追うも、グラブに当てながら残念ながら落球、続く打者には、2ストライクを先行しながらも結局四球で歩かせ、場面は、二死満塁のピンチ、バッターは相手主砲、点差があるので、少々は大丈夫という気持ちでメンバーにあったので、慌てはしなかったが、ここは打者が疲れの見える連脇から右フェンス直撃の2ベースを放ち2点を失点、二死2・3塁の場面で、次打者に中前に運ばれ、3点目、次打者の打った打球は捕手前の飛球、これを捕手が落球し、何と同点にされてしまった。しかし、この時の時間は、グラウンド使用時間ぎりぎり、この7回が成立しない場合は、前イニングまでの結果になるので、我がチームの勝利になる。さよならを目指しながら、時計を気にしながら、最終回の攻撃に入った。先頭は内野ゴロで凡打(意志伝わらず)、次打者は、ショート内野安打で出塁、その後2盗を決め、1死2塁とさよならの場面を迎えた。ここで打者はジロー、先程は年に1回も無い位の絶妙なバントを決めているが、未だ今期はここまでたったの2安打、しかし、3安打目をライト前に放つ、ここで、ベースランナーは果敢にホームに突っ込みます(ベンチは全員走れの指示)、たればの話になるが、ベースランナーは3塁を1/3程回ったところでの帰塁なので、果敢にチャレンジして欲しかった。ましてや、審判のコールは、この打者が最終打者です、との宣告があっただけに、ホームアウトでもゲームは二死でこのイニング不成立ですだから・・・

振り返ってみると、過去の対戦結果により、何処かにスキが有ったように感じた。また、失策に関しても、攻めてる失策は致し方ない(積極的に行かなければその結果は無いから)しかし、捕って当たり前の行為は確実にこなそう。走塁は次の進塁を貪欲に目指すが、中途半端な走塁が目立つた。この辺はコーチャーの問題も有ったかも知れない・・・ チームを代表してグラウンドに立たせて貰った立場から、少し長文になったが、要は考えて野球をする事。チームの為に!です。さー今期も残すところ後1試合です。悔いの無い様、各人締めくくろう・・・ ゲーム後のミーティングは非常に有意義でしたね!